



簡易ガイド・業界・エネルギーと公益事業

検針票を打ち直し、請求書を手でチェックしていますか？ 今後は検針値と請求書がフィールドとして届きます。

検針票は現場から、検針の写真、保守記録、仕入先の請求書は紙やPDFで事務所に届きます。この簡易ガイドでは、PaperOfficeがそれらをどのように分けて読み取るかを、手書き文字も含めて説明し、請求に使える値を用意する方法を示します。自治体の事業者と送配電事業者のためのガイドです。

内容の概要

メーター番号、検針値、検針日を出典付きのフィールドとして。欠けている値は確認作業として。仕入先の請求書は明細と重複の可能性の表示付きで、請求へのエクスポートの準備ができています。

01・課題の内容

検針票が山積み。 値はすべて打ち直し。

検針の回が終わると、現場の担当者は手書きの検針票の束と、手の届かなかったメーターの写真を持ち帰ります。一方、サービス事業者や上流の仕入先からの請求書は、郵便とメールで届きます。請求の処理前には、誰かがメーター番号と検針値を打ち直し、請求書を集めています。

なぜ起こるのか

時間に追われながらの手書き

検針員は階段の踊り場で、手がかじかんだまま検針値を書き留めることも少なくありません。「七」が「一」に見えたり、数字の並びが入れ替わったりしても、それに気づくのは年間請求に顧客が異議を唱えたときだけです。

経路は多いが、受け皿は一つ

検針票は現場からまとめて届き、写真は業務用スマートフォンから、請求書は郵便か共有メールボックスに届きます。経路ごとに届き先が違い、何がすでに取り込まれたのか一目で分かる人はいません。

長い請求書、多くの明細

計量サービス事業者、土木工事会社、送配電事業者からの請求書には、多くの明細があります。チェックする人は請求書と発注書を並べて見比べ、二度提出された請求書は見落とされがちです。

気づくポイント

- 検針の回が終わるたびに、まだ誰も入力していない検針票が積み上がる。
- 顧客が請求に異議を唱えたが、元の検針票が見つからない。
- 検針票と請求システムで、メーター番号の書き方が違う。
- メーターの写真が、ほかの検針書類と一緒にではなく、業務用スマートフォンに残っている。
- 請求書が郵便とメールの両方で届き、二度支払いに回された。

02・PAPEROFFICEでの進め方

分ける、読む、 引き渡す。

契約、メーター、料金の管理は、お使いの請求システムに残ります。PaperOfficeはその前段で書類を受け取り、束を一枚ずつのカードに分け、値をフィールドとして読み取り、エクスポートできる状態にします。

1 カード、写真、郵便を受け付ける

スキャンした検針票の束は、スキャナーまたはアップロードで受信箱のWorkspaceに届きます。メーターの写真はモバイルアプリから、検針用のWorkspaceに直接入ります。AI-DMSは画像も読み取ります。

モジュール: モバイルアプリ

2 束をカードに分ける

Split Agentは、「一書類一ページ」のような固定ルールで束を分け、各カードを検針用のWorkspaceに配置します。白紙のページは除外されます。

モジュール: SPLIT AGENT

3 手書きを読み取る

Ultraティアでは、AI-OCRが手書きの検針票と保守記録も、行ごとに位置とともに読み取ります。読み取られた文字は、検索で使えるようになります。

モジュール: AI-OCR

4 メーターデータをフィールドに

検針では、自社のIDP Agentがメーター番号、検針値、検針日、計量ポイントを読み取ります。必須の値が欠けている場合は確認作業が作られ、これはProfessionalプランに含まれます。

モジュール: IDP AGENT

5 受信箱の請求書

Connectorがメールボックスから請求書を集め、添付ファイルはそれぞれ独立したドキュメントになります。テンプレートが明細と金額を読み取り、二度届いた請求書は目立つように表示されます。

モジュール: CONNECTORS

03・アプリでの操作

検針値が、 打ち直しなしで届く。

検針と請求の処理は、次の手順で設定します。基本となるのは、一括スキャン用の受信箱のWorkspace、分割したカードを扱うAI-DMS Ultraの検針用Workspace、そしてPremiumを使う請求書用Workspaceです。

1 WorkspaceとSplit Agent

Document AI › Workspaces で、受信箱、検針、請求書のWorkspaceを作成します。

Document AI › Split Agent › Split Agent を作成 で、「書類一ページ」という固定ルールを持ち、検針を対象とするエージェントを保存します。

2 カードの束を分ける

受信箱のWorkspaceで束を選び、アクション›エージェントとワークフロー›Split › Split Agent経由で実行 を選択します。すべてのカードが検針用のWorkspaceに独立したドキュメントとして入り、束は受信箱に残ります。

3 カード読み取り用エージェント

カードを一つ選び、アクション›エージェントとワークフロー›IDP を開いて、フリーテンプレート（ビジョンプロ）を使ってメーター番号、検針値、検針日、計量ポイントのフィールドを作成します。検針値には 必須 – HITLレビュー を選びます。

4 未確認のカードを確認

エージェントで確認キューを選び、検針用のWorkspaceに割り当てます。IDP Review ビューには、必須の値が欠けているカードが一覧表示され、元の書類と照らして確認できます。

5 請求書を読み取る

計量データを含む請求書には 公共料金請求書 テンプレートを、それ以外のすべての請求書には Extract Invoice (Full) を選びます。ドキュメント上では、二度届いた請求書に 重複の可能性 の表示が理由とともに出ます。

現場からのヒント

束は受信箱へ、カードは検針へ カードの束は、IDP Agentなしで動く受信箱のWorkspaceにスキャンします。Split Agentがカードを検針用のWorkspaceに配置し、そこでカード用エージェントが一枚ずつ読み取ります。束は原本として受信箱に残ります。

04・事例

自治体の事業者が カードを打ち直さずに請求。



従業員60名の地域の自治体事業者は、複数の町に電気、ガス、水道を供給しています。検針の回が終わるたびに、請求担当者は現場担当者のカードの束を引き継ぎ、計量サービス事業者や土木工事会社からの請求書もチェックしています。

導入前

- ある検針の回のカードが、机の上に一つの束となって置かれている。
- 彼は、メーター番号と検針値を、カードを一枚ずつ請求システムに打ち込んでいる。
- 手の届きにくいメーターの写真は、業務用スマートフォンに残ったままになっている。
- 紙の請求書をチェックし、質問が出ると受信箱を探している。

PAPEROFFICE導入後

- 束は受信箱へ行き、Split Agentがすべてのカードを検針の書類として配置する。
- Ultraが手書きを読み取り、IDP Agentがメーター番号、検針値、日付を引き継ぐ。
- 読み取れない検針値のあるカードは、
IDP Review ビューで元の書類と照らして確認する。
- 請求書はメールボックスから読み取られた状態で届き、フィールドはエクスポートとして請求へ渡される。

説明のための架空の事例です。ご自身の検針票がどのようなレイアウトか、請求システムがどのフィールドを必要とするか、そして異常な検針値を誰が判断するかを、ご自身で確認してください。

05・チェックリスト

請求の準備は、 読み取った検針票に対応できています か？

検針と請求の準備には、次の項目を使ってください。カードとフィールドが明確に定義されているほど、確認に回る件数は少なくなります。

- ☐ 受信箱、検針、請求書には、それぞれ適切な権限を持つ独自のWorkspaceがある。
- ☐ 検針用のWorkspaceはAI-DMS Ultra、請求書用のWorkspaceはPremiumで動作している。
- ☐ すべての検針票に、メーター番号と計量ポイントが印刷されている。
- ☐ フィールドが設定されている：メーター番号、検針値、検針日、計量ポイント、備考。
- ☐ 検針値は必須フィールドであり、確認キューが選択されている。
- ☐ エージェントは、読みにくいものも含め、実際のカードでテストされている。
- ☐ カード用エージェントは検針用のWorkspaceに割り当てられ、一括スキャンは受信箱に送られる。
- ☐ 現場担当者の業務用スマートフォンがペアリングされ、写真は検針用のWorkspaceに届く。
- ☐ 請求書用のメールボックスがConnectorとして設定され、添付ファイルはそれぞれ独立したドキュメントになる。
- ☐ 誰かが定期的に IDP Review ビューを確認し、請求書の確認では、ドキュメント上の 重複の可能性 の表示に注意している。

06・よくある質問

請求と送配電の業務が まず尋ねること。

PaperOfficeは、当社の請求システムとどのように連携しますか？

契約、メーター、料金、請求は、お使いのシステムに残ります。PaperOfficeはその前段で書類を読み取ります。検針値と請求書のデータは、ExcelまたはCSVとして、あるいはREST APIを通じてお使いのシステムに取り込めます。AIアシスタントはMCP経由で問い合わせられます。

カードの種類ごとにテンプレートが必要ですか？

フィールドは一度、ご自身の言葉で記述します。例えば「カードに書かれたとおりの検針値」のように。あるいは、サンプルのカードから提案を受けることもできます。別の種類のカード、例えば水道メーターのカードには、独自のエージェントを割り当てます。

保守記録も読み取れますか？

はい。AI-DMSは保守記録と計測記録を、それぞれ独立した文書タイプとして認識します。Ultraティアは手書きの記入を読み取り、独自のIDP Agentが設備、日付、不具合をフィールドとして取り出します。

メーターの写真はどうなりますか？

モバイルアプリが、業務用スマートフォンから写真を検針用のWorkspaceに直接アップロードします。AI-DMSは画像も読み取ります。お手元の写真でテスト実行すると、エージェントが計量器の表示を確実に読めるかが分かります。フィールドごとに、値、確信度、出典が表示されます。

あるメーターのドキュメントをすべて見つけるには？

検索バーにメーター番号を入力します。検索は、スキャンや写真を含むすべてのドキュメントの本文から見つけ、ページ上の該当箇所をハイライトします。閲覧権限のあるWorkspaceが検索対象になります。

二度届いた請求書はどうなりますか？

AI-DMS Premiumでは、PaperOfficeが、内容または発行者の書類番号がアカウント内にすでにあるかを確認します。一致した場合は、同じ書類番号などその理由とともに、ドキュメント上に **重複の可能性** として表示されます。何かが二重に支払われる前に、判断はお客様が行います。

07・始め方

次の検針の回で読み取りを始めましょう。

app.paperoffice.aiでアカウントを作成し、検針票の束を受信箱にアップロードして、AI-DMS Ultraを使うWorkspaceに分割してください。処理した分だけお支払いいただきます。料金ティアの一覧は料金ページにあります。

請求済みの検針の回でテストする

すでに請求済みの検針の回のカードをアップロードしてください。その後、検針値を請求システムにすでにある値と比較できます。

請求担当と項目を合意する

すべてのカードが提供すべきフィールドと、どの形式で請求システムに取り込まれるかを決めてください。

確認作業を割り当てる

検針値のないカードを誰が確認し、重複の表示がある請求書を誰が処理するかを決めてください。

関連データシート

モバイルアプリ

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-mobile-app-ja.pdf

Split Agent

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-pdf-split-ja.pdf

AI-OCR

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-ocr-ja.pdf

IDP Agent

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-idp-intelligent-document-processing-ja.pdf

Connectors

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-connectors-ja.pdf

スマート検索

paperoffice.ai/downloads/paperoffice-ai-datasheet-smart-search-ja.pdf

このテーマの関連情報

エネルギーと公益事業

paperoffice.ai/ja/kaiketsu/industry/ai-energy-utilities-document-automation

このテーマの関連情報

paperoffice.ai/ja/kaiketsu/industry/ai-energy-utilities-document-automation

料金

paperoffice.ai/en/pricing

お問い合わせ

paperoffice.ai/ja/otoiawase